

開催日：令和7年8月30日（土）

会場）都立石神井高等学校

令和7年9月1日（月）

会場）練馬区関区民センター

**石神井川（本立寺橋上流～弁天橋下流）事業説明会
における主な質問回答及びご意見等**

【質問回答】

質問① 今回の整備で、現在の川幅からどの程度拡幅されるのですか。

回答① 現在の川幅は約7mですが、整備後は約12mとなり、断面積としてはおおよそ2倍程度に拡大される予定です。

質問② 右岸（河川南側）にある区道は、河川整備によってどうなりますか。

回答② 右岸側には幅5m、左岸側には幅3mの管理用通路を整備する計画です。右岸側では、現在の車道と同等の幅を確保し、左岸側では歩道機能と桜並木の整備を予定しています。

質問③ 右岸にある桜はどうなりますか。

回答③ 既に区により更新された桜もございます。工事前には樹木医による診断を実施し、移植の可否を含めて、既存樹木の取扱いについて慎重に検討します。

質問④ 河川を深く掘ることで断面を広げることはいくつかはできないのですか。

回答④ 河川の安全な流下を確保するためには、下流に向けて一定の勾配である必要があります。そのため、各地点の河床の深さは計画に基づいて定めており、深く掘ることによる断面拡大はできません。

質問⑤ スケジュールどおりに事業は完了しますか。

回答⑤ 事業認可時点での想定になります。治水事業として、できる限り早期の実施を目指してまいります。用地取得の状況により進捗が左右されるため、確定的な完了時期は現時点では申し上げられません。

質問⑥ 工事中も川沿いの駅の方面へ向かう道路を利用できるようにしてほしい。

回答⑥ 今後、設計を進めていく中で検討します。

質問⑦ 弁天橋周辺の形状はどうなりますか。さらに上流の整備はどうなりますか。

回答⑦ 今後、設計を進めていく中で検討します。

質問⑧ 武蔵関駅の駅前広場や西武新宿線の連続立体交差事業などとの工事着手の順番はどうなりますか。

回答⑧ 現在のところ未定です。工事の順序や施工方法については、今後関係機関と調整していきます。

質問⑨ 西武新宿線の連続立体交差事業に合わせて、鉄道の高架下に石神井川を流すことはできないのですか。

回答⑨ 鉄道の基礎を河川内に設けることは、河道断面の縮小につながり、河川の流下に支障をきたす恐れがあります。また、鉄道および河川管理施設の維持管理の観点からも、平面位置を分離の方が望ましいと考えています。

質問⑩ なぜ下流の工事が終わっていないのに事業認可を取得したのですか。

回答⑩ 下流区間は順次、用地取得や工事を進めています。本区間は下流の整備が完了後、引き続き整備に入る必要があるため、用地取得等の準備を考慮して、今回事業認可を取得しました。

質問⑪ 本区間は昭和 51 年に大規模な浸水被害がありましたが、最近は溢水がありません。河道整備は本当に必要なのですか。

回答⑪ 現在の護岸では、時間 50 mm の降雨に対応する能力が不足しています。今後の激甚化する豪雨などに備え、地域の安全を確保するためにも、本整備事業は必要です。

質問⑫ 都市計画線の位置を変更できませんか。

回答⑫ 本区間の都市計画は昭和 37 年に決定しており、長年にわたり下流から河道の整備を進めています。時間 50mm の河道整備の方針は現在も変わってなく、この都市計画に基づいて整備が必要なため、都市計画の変更は予定していません。

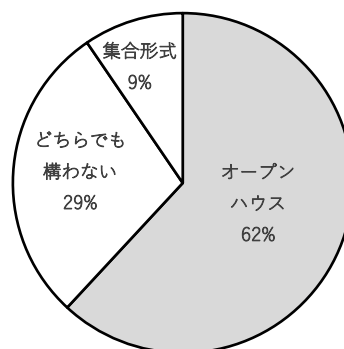
【ご意見（別途アンケートに記載いただいたもの）】

- ・ぜひ拡幅工事をしてほしい。
- ・南側の道路は車通行可をお願いします。
- ・北側の高架工事とラップすることが不安です。
- ・桜の木を切り倒すことを避けてほしい

【ご感想】

○開催形式に関するアンケート結果

今回、オープンハウス形式で説明会を実施したため、開催形式についてアンケートを実施しました。説明会の開催形式については、約6割以上の方から「オープンハウスが良い」という評価を頂きました。今後も事業における説明会や周知方法については、より皆様に知ってもらえるよう工夫していきます。説明会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



回答結果集計（回答数42）

【参考】アンケートの質問内容

今回の開催形式のご感想 ※該当する選択肢にチェック ☒

- ☐ 今回の形式（オープンハウス形式）の方が良い
- ☐ 集合形式（時間指定で代表者が概要説明し全体で質疑応答）の方が良い
- ☐ どちらでも構わない

○アンケートに記載いただいたもの

- ・写真などの展示物が多く、説明を詳しく聞けました
- ・理解できました。
- ・改修のイメージがつかめました。
- ・以前の説明会と同じ内容で、新たな情報がなく残念です。

【説明会の様子】



8月30日（都立石神井高等学校）



9月1日（練馬区関区民センター）